

宮崎大学医学部医の倫理委員会議事録

日 時：令和7年1月16日（木）14時00分～15時15分

場 所：医学部総合教育研究棟G510

出席者：板井委員長、池田委員、武谷委員、児玉委員、柳田委員、加藤委員、藤久保委員、
富山委員、山田委員、土井委員

欠席者：木下委員、上山委員、澤口委員、上地委員

オブザーバー：三浦臨床倫理認定士

委員会事務局：河野係長、入来係員、辻井係員、長友事務職員、肥田事務補佐員

議題1.

審査区分：新規審査

研究番号：I-0080

課題名：「食事指導による空手道部 鉄欠乏性貧血の改善」

申請者から研究概要の説明があり、その後、質疑応答を行った。

審議の結果、継続審査とし、指摘事項として次のとおり申請者に通知することとした。

- ・「生活と食事に対するアンケート調査」の性別を問う項目について、生物学的性差（からだの性）に基づいて回答するよう指示を明確にすること。また、無回答欄（回答したくない）を設ける必要性について再検討すること。
- ・「生活と食事に対するアンケート調査」の経血量を問う項目について、本研究の目的とどのように関連するかが不明確であるため、この質問の必要性について再検討すること。
- ・「生活と食事に対するアンケート調査」の回答必須項目について、必須とする合理的な理由を示すこと。
- ・本研究では研究対象者に加えて、その保護者からも同意を得ることになるため、保護者向けの同意説明文書を作成し、委員会に提出すること。口頭同意を得る方法とする場合は適切に記録を残すこと。
- ・鉄欠乏性貧血と溶血性貧血では、それぞれ異なるアプローチが必要であると考ええる。本研究のデザインに適合した研究対象者を再選定すること。
- ・研究対象者となる空手道部員には寮生と自宅生が混在しており、この違いが交絡因子となる可能性がある。また、食事指導に基づいて何を摂取したことが改善因子となったのかを解析することが困難ではないかと危惧されるので、研究デザインについて再検討すること。
- ・多施設共同研究とするか否か、研究体制について再検討すること。

議題2. 「医の倫理委員会申請の手順書」一部改正について

板井委員長から、配付資料に基づき説明があり、原案どおり承認された。

報告事項 1．議事要旨（令和 6 年 1 2 月 5 日開催分）

各自で資料を確認することとした。

報告事項 2．持ち回り審査結果等報告について

各自で資料を確認することとした。

以上